

資料

2022年度性器クラミジア感染症及び淋菌感染症の抗原検査結果概要

江藤良樹・上田紗織・片宗千春・カール由起・重村洋明・芦塚由紀

2022年度に当所に検査依頼された性器クラミジア感染症及び淋菌感染症に係る抗原検査の検体数は、244 件（男性 176 件、女性 68 件）であり、2020年から3年連続で低水準を維持している。これは、新型コロナウイルス感染症の流行が継続したことによる窓口業務の縮小や、検査受診の自粛等の影響と考えられる。性器クラミジア抗原陽性検体は 244 件中 10 件（男性 4 件、女性 6 件）で、陽性率は 4.1% であった。一方、淋菌抗原陽性検体は 242 件中 1 件（男性 0 件、女性 1 件）で、陽性率は 0.4% であった。

[キーワード：性器クラミジア感染症、淋菌感染症、抗原検査]

1 はじめに

性器クラミジア感染症及び淋菌感染症は、性感染症の中でも患者数が多い疾患である。国が実施する感染症発生动向調査によると、2021年は性器クラミジア感染症 30,003 件、淋菌感染症 10,399 件が報告されている。いずれの感染症も平成14年をピークに減少し、平成21年以降はほぼ横ばいとなっていたが、クラミジア感染症は平成28年の24,397件、淋菌感染症は平成29年の 8,107 件を境に、増加傾向である¹⁾。患者数が多い原因のひとつとして無症候性の感染者の存在が指摘されており、本人が感染していることに気づかないまま性交渉を行い相手に感染させ、新たな感染者も感染に気がつかずに、さらに感染を拡大させるという“無症候性感染の連鎖”によって、若者の間で感染が拡大することが懸念されている²⁾。

福岡県では性感染症予防対策の一環として、2004年3月から性器クラミジア感染症について抗体検査を開始した。2013年4月からは、尿を検体とする抗原検査に変更し、性器クラミジア感染症に加えて、淋菌感染症についても実施している。本稿では、2022年度に実施した検査の概要について報告する。

2 方法

2・1 検体

検査には、2022年4月から 2023年3月に県内 9 保健福祉（環境）事務所で採取した検査希望者の初尿 2 mL を用いた（性器クラミジア抗原検査 244 件；男性 176 件、女性 68 件、淋菌抗原検査 242 件；男性 175 件、女性 67 件）。

2・2 検査項目

初尿中の性器クラミジア抗原及び淋菌抗原について検査を実施した。

2・3 試薬及び機器

性器クラミジア抗原検査及び淋菌抗原検査の試薬は、アプティマ Combo2 クラミジア/ゴノレア（ホロジックジャパン株式会社）、機器はパンサーシステム（ホロジックジャパン株式会社）を用いた。

2・4 検査方法

尿検体 2 mL をアプティマ STD うがい液・尿採取セットの搬送用チューブに入れ、パンサーシステムを用いて測定した。

3 結果・考察

本事業における性器クラミジア抗原検査件数及び淋菌抗原検査件数を図1、図2に示す。2018年、2019年には性器クラミジア抗原検査及び淋菌抗原検査ともに 1,000 件を越えていたが、2020年度に抗原検査件数は5分の1程度まで減少し、2021年度及び2022年度と同程度の検査数が続いた。これは、新型コロナウイルス感染症の流行が継続したことによる保健所の窓口業務の縮小や検査受診の自粛等の影響と考えられる。2022年度の性器クラミジア抗原検査及び淋菌抗原検査結果を表1に示した。性器クラミジア及び淋菌抗原検査の搬入検体数は 20歳代が 71 件（男性 42 件、女性 29 件）と最も多く、次いで 30歳代が 66 件（男性 43 件、女性 23 件）であった。性器クラミジア抗原陽性は 244 件中 10 件（男性 4 件、女性 6 件）で、陽性率は、男性 2.3%、女性 8.8%であった。淋菌抗原陽性は 242 件中 1 件（男性 0 件、女性 1 件）で、陽性率は、男性 0.0%、女性 1.5%であった。

文献

1) 厚生労働省：感染症発生動向調査 性感染症報告数,
<https://www.mhlw.go.jp/topics/2005/04/tp0411-1.html>
 (2023年4月21日アクセス)

2) 余田 敬子ら：口咽科 2011；24：2；171-177

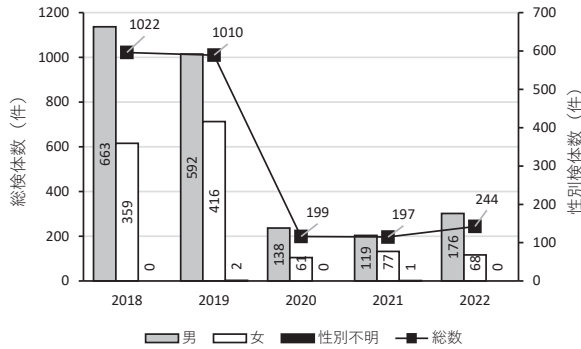


図1 性別性器クラミジア抗原検査数

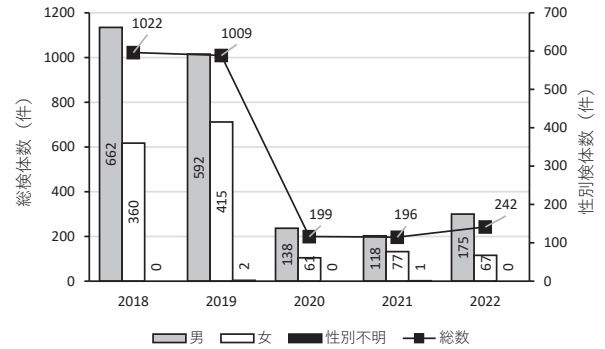


図2 性別淋菌抗原検査数

表1 年齢区分別検体搬入数及び抗原陽性数（陽性率）

性別	年齢区分	クラミジア			淋菌		
		検体数	陽性数(陽性率)	検体数	陽性数(陽性率)		
男性	～19歳	2	0 (0.0%)	2	0 (0.0%)		
	20～29歳	42	2 (4.8%)	42	0 (0.0%)		
	30～39歳	43	0 (0.0%)	43	0 (0.0%)		
	40～49歳	39	0 (0.0%)	38	0 (0.0%)		
	50～59歳	30	0 (0.0%)	30	0 (0.0%)		
	60歳～	19	2 (10.5%)	19	0 (0.0%)		
	不明	1	0 (0.0%)	1	0 (0.0%)		
	小計	176	4 (2.3%)	175	0 (0.0%)		
女性	～19歳	5	2 (40.0%)	5	1 (20.0%)		
	20～29歳	29	2 (6.9%)	29	0 (0.0%)		
	30～39歳	23	1 (4.3%)	23	0 (0.0%)		
	40～49歳	6	0 (0.0%)	6	0 (0.0%)		
	50～59歳	3	1 (33.3%)	2	0 (0.0%)		
	60歳～	2	0 (0.0%)	2	0 (0.0%)		
	小計	68	6 (8.8%)	67	1 (1.5%)		
計	244	10 (4.1%)	242	1 (0.4%)			